

りんご

vol.
121

放送大学青森学習センター・八戸サテライトスペース

令和7年1月発行



面接授業・是川遺跡の縄文考古学



青森 石川所長公開講演会 八戸



八戸・文化祭



青森学習センターは4月1日より ヒロロへ移転します！

- 2 | 巻頭言：客員教員 田名場先生
- 3 | “Professional Report”：成田先生
- 4 | 公開講演会&学生団体行事レポート
- 6 | 2024-2 単位認定試験のご案内
- 8 | 2025-1 面接授業について

- 10 | 次学期へ向けての手続き
- 11 | 1・2・3・4月のスケジュール
- 12 | 事務室からのお知らせ



放送大学青森学習センター
ホームページへ移動
エドワード・ロビンソン



「悩むこと」

客員教員 田名場 忍 先生
(弘前大学 教育学部・教授)

皆さんは、認知的不協和という言葉を目にしたことがありますか。アメリカの社会心理学者レオン・フェスティンガーが半世紀以上前に提案した心理学の専門用語です。人は一つの出来事などについても複数の考え(認知要素とも言います)を持っており、この認知要素の間で食い違いが生じるとき、居心地の悪さや不快感などを感ずります。こうした状態をフェスティンガーは認知的不協和と呼びました。一般に、人は認知的不協和に長くともどまることを嫌うので、特定の認知要素を変えるなどして食い違いを解消することになります。

例えば、どちらを選択しようか迷っている状態では、その選択肢どうしが食い違う認知要素になります。十分に考える余裕もなく選択をしなければならない場合などで、選択後も当初の迷いが残ると、不快感が続くことになります。そのため、選択した認知要素が正しい、あるいは良いことだったと自分に言い聞かせ、選ばなかった認知要素を否定したくなります。また、大変な苦勞をして手にしたものにも価値がないと感じるなら、それは辛くて寂しいことになります。この状態も認知的不協和と言えます。こうした状態を避けるために、人は苦勞して手に入れた認知要素が、当初よりも大事に思えてくる、あるいは大事だと思いたくなるのです。

このような根拠のない推論や結論を、自分自身を納得させるために、あるいは自分自身を一時守るために人は行ってしまうということを考えるとき、私自身も含めてなのですが、人の弱さが身に沁みます。逆に、後付けの言い訳のような理由にしがみつき、自分が行ってきたことの正当性を繰り返し主張しながら、自分自身の存在や意義を必死に守ろうとしている姿に、人の弱さばかりでなく、切なさや愛おしさを感じたりもします。それでも、大事な判断をするときには、認知的不協和にできるだけ耐え、十分に考えて結論を出したいものだと思います。悩み事を抱え、困り果て、カウンセラーである私のところを訪ねてくださった方々のお話をうかがっているときも、このような思いが往き来することがよくあります。そして、悩むことの尊さを、しみじみ実感する瞬間でもあります。

皆さんは、悩むことが怖くて悩まずに結論を出そうとしたことがあるでしょうか。悩むことを許されず、あるいは急かされて結論を出したことがあるでしょうか。そのようなとき、本当は大切だと思っていたことを見ないようにしたり、切り捨てたりしてはいませんか。大切なことを失わないために、悩むことを受け容れ、悩む時間を許してあげたいものだと思います。それでも、認知的不協和にとどまり、悩むことは苦しいのです。ときには悩めなかったこと自体も受け容れ、悩めなかったことから再出発ができるようにしたいとも思います。

忙しい生活の中から時間をつくり出し、遠方から時間をかけて放送大学に通われる方も多くいらっしゃいます。限られた時間の中で、それぞれの関心に真摯に向き合う皆さんの姿に、私はいつも励まされています。皆さんが大切にされていることや関心に向き合うとき、認知的不協和にも耐え、悩むことを通して実り多い結果にたどり着かれることを願っております。

りんごの価格上昇の行き着く先 ～近年のりんご価格上昇の要因～

客員教員 成田 拓未 先生
(弘前大学 農学生命科学部・教授)

物価の上昇が頻繁にニュース等で取り上げられています。コロナ禍での物流の途絶、国家間や地域での紛争の勃発、深刻な人手不足など、物価高に結びつく出来事がいくつも起きています。りんごの価格上昇にお気づきの方もおいでかもしれませんが、それは近年の物価高より前からすでに始まっていた。

我が国における2022年のりんご消費者価格は1kgあたり480円でした。スーパーマーケットで販売されるりんごのサイズは、概ね1個あたり250～300g程度ですから、3～4個で480円ということもできるでしょう。戦後まもなくの悪性インフレの期間を除けば、この価格は戦後最高の値でした。戦後80年近くを経て「最高」と言っても、「物価水準が上がっているのだから当然でしょう」という反応も聞こえてきそうです。本稿では、その物価変動分も割り引いた価格をもとに議論していますから、本当の意味で最高なのです。一方で、近年のりんご消費者価格の変動の中で谷であったのは371円であった2010年でした。ここから12年かけて2022年までにりんご消費者価格は29.3%上昇したのです。2010年の消費者物価指数を100とすると2022年のそれは104.5、すなわちこの間の物価上昇率は4.5%であったのですから、りんごの価格上昇率がいかに高水準であったかがわかります。

こうした傾向はりんごに限らずくだもの全般にみられています。コロナ禍よりも前から続くくだもの価格上昇の要因として考えられているのは、生産者や栽培面積の減少に伴う収穫量の減少です。他方で、わが国においては長年にわたって「くだもの離れ」も指摘されてきています。皮をむき、切り、手とナイフを洗い、手間ひまかけてようやく食べられるくだものに対して、調理技術が不要で手を汚すことなく手軽に口にできる飲料や菓子があふれる中、消費者はくだものを消費しなくなってきているのです。近年の価格上昇は、くだもの離れの速度よりも、収穫量の減少の速度のほうが大きいために起きている供給不足の結果と考えられます。

りんごを買い求めたい消費者にとっては困ったことでしょうけれども、りんごの生産者にとっては朗報です。さてこの先、どのような未来が待ち受けているのでしょうか。

公開講演会レポート1

八戸会場：2024年10月26日(土)
弘前会場：2024年11月2日(土)
いずれも13:30～15:00

青森県の伝統工芸品ー全国の工芸品と比較してー



放送大学青森学習センター 石川善朗所長を講師に、公開講演会を開催しました。

令和5年10月26日現在、全国の産業工芸指定品目は241品目あり、伝統工芸品は美術的な視点から文部科学省、産業的な視点から経済産業省が主管していることはじめに、日本の伝統的工芸品と青森県の工芸品と比較し、県指定の主要な工芸品の現状を述べ、そこから、伝統工芸品と伝統的工芸品、民芸品などの違いや、県内各地域の工芸品の紹介を行いました。

各会場とも多くの参加者に来場いただき、盛況のうちに終了しました。

伝統工芸品と伝統的工芸品の定義の違い、青森県の認定工芸品数の少なさなど、新たな発見があったという意見や、伝統工芸品に興味を持つようになった、工芸品を後世に残したいと思ったなど、講演会を通じて伝統工芸品への興味関心が向上したといった声が聞かれました。

八戸会場



弘前会場



公開講演会レポート2

音楽の力で心も身体もリフレッシュ！ー効果的な音楽利用法ー

- 講師 青森音楽療法研究会 理事長 佐々木 純子 氏
- 開催日時 2024年12月1日(日) 13:30～15:00
- 場所 つがる市立図書館 セミナー・学習室(つがる市柏稲盛幾代41 イオンつがる柏内)

講演会では、参加者全員がリラックスし、楽しめた様子がうかがえました。特に、音を使ったリラクゼーションの効果を実感できたこと、講師の先生の分かりやすい説明と穏やかな語り口が好評でした。また、グループでの合奏を通じた一体感や、個々に合わせた気遣いが、参加者にとって非常に有意義な時間となりました。



八戸サテライトスペース文化祭

- 開催日時 2024年11月30日(土)～12月1日(日)
両日 9:00～17:00
- 場所 ユートリー 4階 研修室

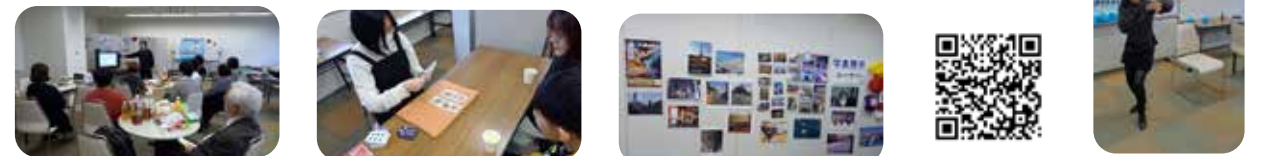
11月30日と12月1日の2日間にわたり文化祭を開催しました。放送大学関係者以外の一般の参加者もあり、2日間で53名の方々が参加してくれました。

初日のマジックを体験した小学生は、成田さんのレクチャーで得た技を早速お友達に披露したそうです。明菜っ葉ショーでは5曲を披露してくれましたが、アンコールがあり、更に1曲追加されました。歌の後には記念写真の撮影会も行われました。

2日目の関川同窓会長によるアカデミックカフェの今回のテーマは「医療保険制度、保険ってそもそも何？」でした。日本の医療保険などを力説されていました。写真の様子からも分かるように参加者の皆さんは真剣に学ばれておりました。

写真展を時間を掛けて見てくださる方々が毎年おり、来年度に自分も提出したいと言ってくれました。VR体験は今年も人気で体験コーナーでは笑顔と歓声がわいてました。

その他に自分が書いたものをキーホルダーにできるコーナーや小山カフェのコーヒーでの休憩など、全体的に楽しんでもらえたと思います。QRコードからYouTubeにアクセスできますので、サークルで撮影したマジックもお楽しみください。



2024年度第2学期 単位認定試験のご案内

試験 期間	記述・併用	web	1月19日（日）9：00 ～ 23日（木）24：00
	択一	web	1月19日（日）9：00 ～ 27日（月）17：00
		郵送	1月19日（日） ～ 23日（木）必着

Web 受験方式で実施します。（一部科目のみ郵送受験方式で実施します。）

- インターネットを通じて、試験期間中、いつでも自宅等から受験することができます。
- 「行政学講説（'24）」、「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」のみ、郵送受験方式（自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法）で実施します。

1 科目 50 分の制限時間があります。（郵送受験科目除く）

- 受験開始ボタンを押すとカウントダウンが始まり、一度カウントダウンが始まった後は、受験画面を離れてもカウントダウンは進行します。（一時停止不可、1 科目 1 回のみ受験可能）
- 提出ボタンを押さずに制限時間が経過した場合、制限時間経過時点の解答が自動提出されます。

「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答します。（郵送受験科目除く）

- 科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
- 各科目の出題形式は「授業科目案内」に掲載しています。

Web 単位認定試験体験版を公開しています。

- 体験版で、ログインから解答提出までの操作の流れを体験できます。

Web 受験が困難な方は、申請すれば、学習センター等で受験することができます。

- ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情があり、Web 受験が困難な方は、所定の期間内に申請を行うことで、学習センター等で受験することができます。

学習センター等での受験は事前申請済みの方が対象です。

- 「授業科目案内」およびシステム WAKABA に記載、またはセンターと日程調整を行った試験日・時限に来所し、学習センター等のパソコンをご自身で操作して、Web 受験を行います。
- ※試験期間中も青森学習センターの開所時間は 9:30 ～ 18:00 となりますので、試験時間割が時間外となる方はセンターから連絡の上、試験時間を調整させていただきます。
- 試験を開始する前までは職員がパソコン操作をサポートできますが、試験開始後は、ご自身でパソコン操作をしていただきます。職員はサポートできませんのでご了承ください。

学習センター受験申請方法

下記いずれかの方法で申請願います。

- システム WAKABA で変更手続
「教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験場所変更」
- 単位認定試験受験場所変更願（学生生活の葉巻末様式）を郵送提出（申請期間内必着）
申請期間により、反映時期が異なりますのでご注意ください。

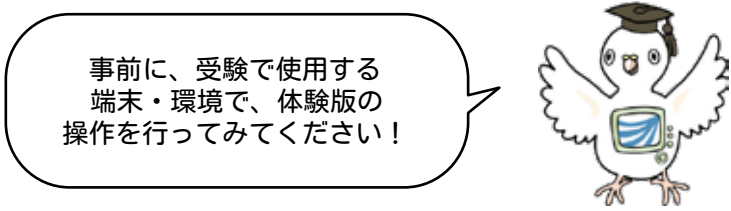
結果の発表について

- 2月下旬にシステム WAKABA および、大学本部から送付される「成績通知書」によって通知します。
- 放送授業・面接授業・オンライン授業は、④～⑤の6段階評価になります。

合格				不合格	
④	A	B	C	D	E
100 ～ 90 点	89 ～ 80 点	79 ～ 70 点	69 ～ 60 点	59 ～ 50 点	49 ～ 0 点

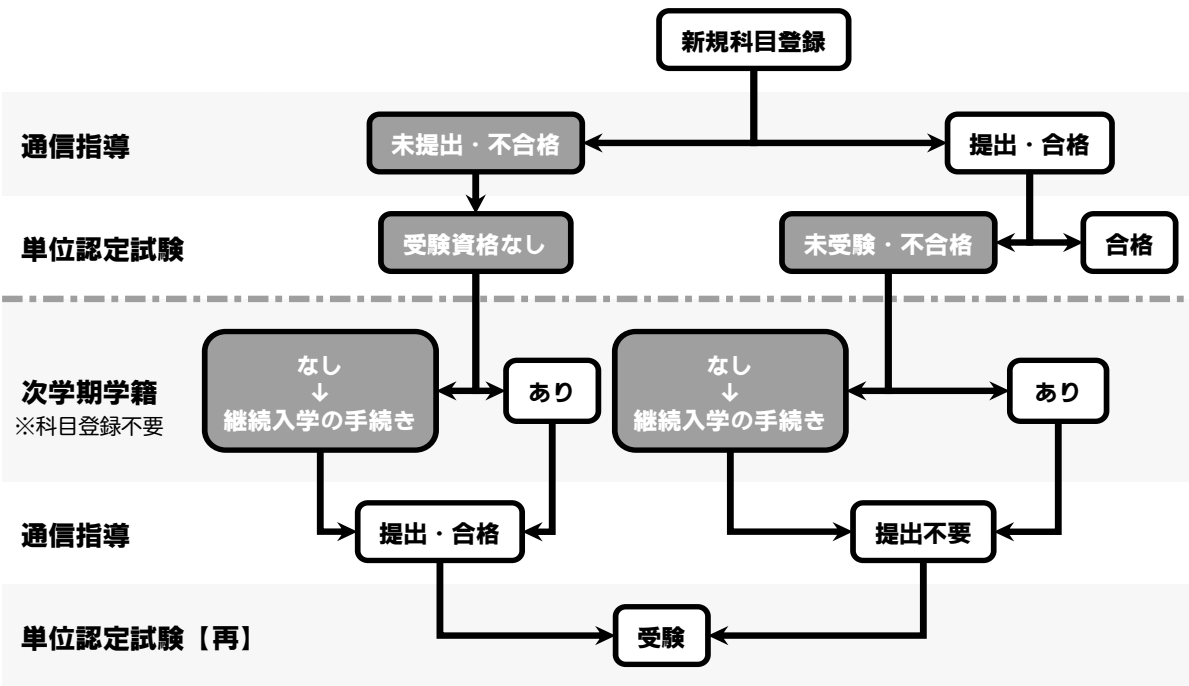
注意事項

- ▲「Web 受験」は、試験期間中 24 時間受験可能ですが、1 月 27 日（月）17 時以降は受験できませんのでご注意ください。
- ▲解答は必ず受験生本人が作成してください。カンニング、剽窃、身代わり受験、その他試験の秩序を乱す行為等があった場合は、失格や懲戒の対象となります。また、試験問題は著作権法により転載、売買、私的利用以外での複製等が禁止されています。違反した場合は、懲戒の対象となります。
- ▲閉所日は問い合わせ等に対応出来ませんのでご容赦願います。
- ▲大雪・凍結・台風・大雨等による被災、その他不可抗力（大規模な停電等）により、受験に支障が生じた場合は、学習センター・サテライトスペースにご連絡ください。
- ▲単位認定試験の受験上のルールとして、他者の言葉や文章をそのまま引き写して自分の文章であるかのように使用する剽窃行為や、他者に解答を求める行為を禁じていますが、生成 AI を使用して解答する行為もこれらに類する行為となり得ます。そのため、単位認定試験の受験中に生成 AI を使用することは禁止します。使用した場合には不正行為として取り扱い、生成 AI を実際に使用した科目だけでなく、その学期に受験した科目全てを無効にする場合や、懲戒処分が下される場合もありますので、注意してください。



再試験について

本学の学生の多くが有職者であることから、仕事の都合により受験の機会を逸したり、やむを得ず受験準備に必要な時間が取れなかった学生の利便を図るため、新規に科目登録した学期において、単位を修得出来なかった場合は、次の学期に学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）、次学期に再試験を受験できます（再試験に係る授業料等はかかりません）。



※ 2 学期続けて不合格の場合、再度科目登録が必要になります。

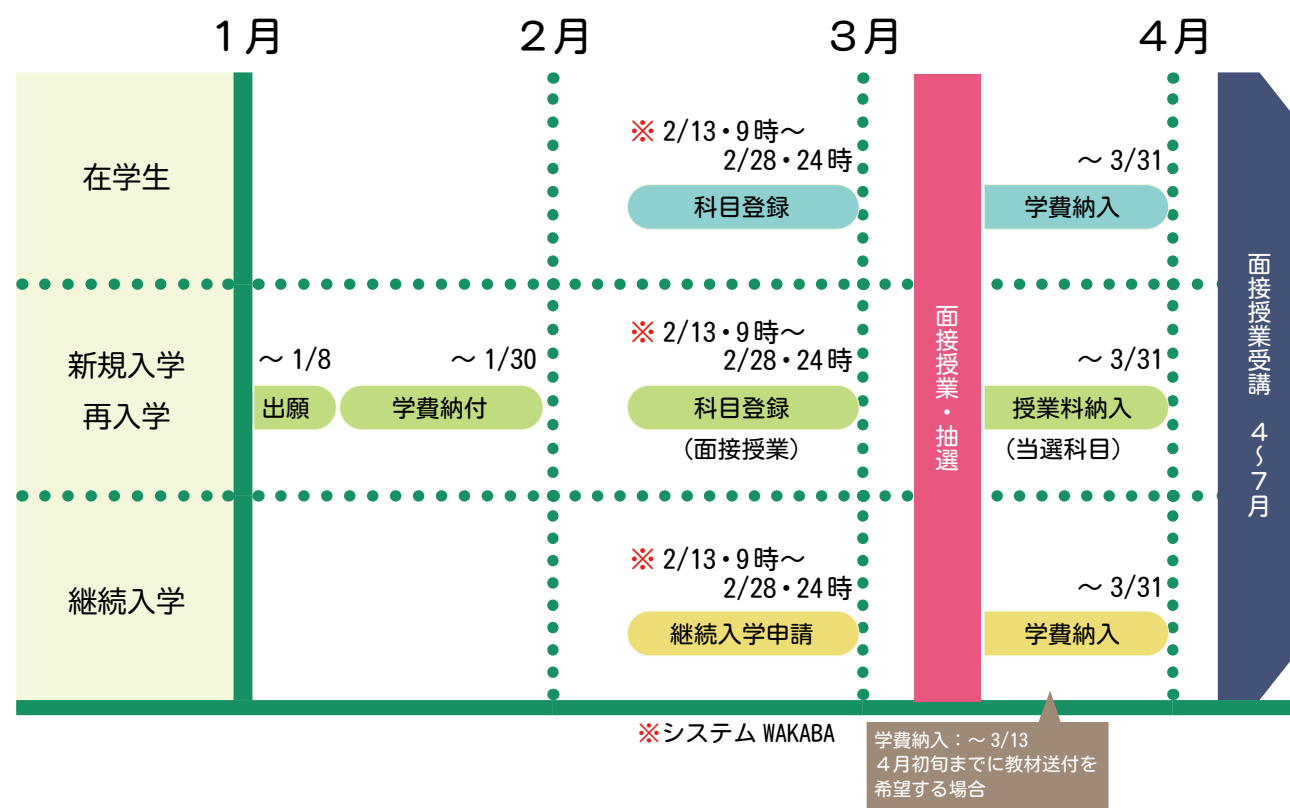


2025年度第1学期 面接授業について

「面接授業（スクーリング）」は、学習センター等で他の学生と一緒に教員から直接指導を受けます。
幅広い学問分野で、授業形態は通常の講義形式のほか、実験やフィールドワーク等多彩な形態で開講しています。

- 1科目1単位で、授業料は6,000円です。※放送授業は1科目2単位
- 全8回（90分×7回＋45分×1回）の授業を受講し、成績評価は試験、レポート等により行われます。
- 全科履修生は、卒業要件として面接授業又はオンライン授業を20単位以上修得する必要があります。
- 選科履修生・科目履修生も履修が可能です。
- 全国で約8割の科目が土・日に開講されています。

入学学期当初（4月）から面接授業を受講したい方



BYODとは？

パソコンを使用して実施する面接授業は、これまで学習センターのパソコンを使って実施してきました。しかし、2024年度第1学期以降、学習センターのパソコンとプリンターを順次廃止します。これは、急速に進んでいる教育のデジタル化に放送大学も対応し、学生の皆様が自由な環境で学習できるようにするためです。
そのため、2024年度第1学期以降、パソコンを使う面接授業は、受講者ご自身にパソコン等を持参（BYOD：Bring Your Own Device）して受講していただくこととしました。
該当する科目は、シラバスの【授業内容】の冒頭にBYODであることがわかるように記載しています。

※全て土日開講・1～4時限

2025年度 第1学期 面接授業一覧

青森	2658801	4/19～20	「性の多様性と偏見・差別」 山下 梓（弘前大学男女共同参画推進室・助教）	
青森	2658828	4/26～27	「哲学者ソクラテスとその時代」 今井 正浩（弘前大学人文社会科学部・教授）	
八戸	2658925	4/26～27	「高齢者の健やかな暮らしを考える」 溝江 弓恵（八戸学院大学健康医療学部・講師）	
青森	2658569	5/10～11	「心理学実験1」 吉中 淳（弘前大学教育学部・教授）	BYOD
八戸	2658917	5/10～11	「中国語を学ぼうー入門編から」 楊 麗栄（八戸学院大学地域経営学部・准教授）	
青森	2658887	5/17～18	「東アジア地方史誌入門ー日本」 小二田 章（放送大学・准教授）	
八戸	2658933	5/17～18	「リモートセンシング技術と社会」 佐々木 崇徳（八戸工業大学工学部・教授）	
青森	2658844	5/24～25	「生涯発達と現代社会」 浅田 豊（青森県立保健大学健康科学部・准教授）	学習センター外
青森	2658852	5/24～25	「対人行動の心理学」 田名場 忍（弘前大学教育学部・教授）	
青森	2658879	5/31～6/1	「戦争と平和ーその法と歴史」 小野 昇平（柴田学園大学生生活創生学部・准教授）	
八戸	2658941	5/31～6/1	「情報・データの可視化」 伊藤 智也（八戸工業大学工学部・教授）	BYOD
青森	2658860	6/7～8	「臨床心理学演習」 波田野 茂幸（放送大学・准教授）	学習センター外
八戸	2658640	6/7～8	「心理学実験3」 金地 美知彦（八戸学院大学健康医療学部・准教授） 遠藤 光男（八戸学院大学健康医療学部・教授）	BYOD
青森	2658836	6/14～15	「近代青森のあゆみとくらし」 北原 かな子（青森中央学院大学看護学部・教授）	
八戸	2658950	6/14～15	「環境と生物ー種差海岸で考えるー」 田中 義幸（八戸工業大学工学部・教授）	学習センター外
青森	2658895	6/21～22	「発掘が語る縄文文化」 永嶋 豊（三内丸山遺跡センター・保存活用課長）	学習センター外
青森	2658810	6/28～29	「政治学の基礎」 蒔田 純（弘前大学教育学部・准教授）	
青森	2658909	7/5～6	「白神学ー白神の動物と植物」 中村 剛之（弘前大学白神自然環境研究センター・教授） 山岸 洋貴（弘前大学白神自然環境研究センター・准教授） 相馬 純（弘前大学白神自然環境研究センター・助教）	学習センター外

次学期にむけての手続きについて

■次学期も学籍が続く方 → 科目登録申請が必要です。

申請期間	
システムWAKABA	2025 年 2 月 13 日～ 28 日
郵送（私書箱必着）	2025 年 2 月 13 日～ 27 日

○申請期間の一か月前に放送大学より送られてくる『科目登録申請要項』をよく読んで、次学期に履修する放送授業、面接授業、オンライン授業をご自身で登録してください。

○システム WAKABA からの申請は、必ず整理番号が表示されるまでで続きを行ってください。

○システム WAKABA で科目登録申請を利用すると申請期間内であれば、登録科目の追加、取消ができます。

※ただし、すべて取り消すことはできませんので、その場合は大学本部【電話：043-276-5111（総合受付）】へ連絡してください。

○全科履修生が、科目登録申請および授業料納入を 4 学期間（2 年間）続けて行わない場合は除籍となります。

■3月末で学籍が切れる方 → 継続入学出願が必要です。

出願期間		
システムWAKABA 郵送（私書箱必着）	第 1 回	2024 年 11 月 26 日～ 2025 年 2 月 28 日
	第 2 回	2025 年 3 月 1 日～ 2025 年 3 月 11 日

○必ず『学生募集要項』をよく読んで、成績を確認のうえ、出願手続きを行ってください。

○郵送での出願を希望される場合、放送大学 web サイトより資料請求のうえ、『出願票他提出書類セット』で希望する学生種の出願票を使用して手続きを行ってください。

※郵送による出願では面接授業・ライブ Web 授業の登録申請はできません。

○システム WAKABA からの出願は、必ず整理番号が表示されるまで手続きを行ってください。

○システム WAKABA で出願すると選考前（ボタンがクリックできる間）に限り、登録科目など一部情報の変更ができます。選考後は変更できません。

※修正する・しないにかかわらず、最後の「登録」をクリックすると受付日も更新されますので注意してください。

○はじめて全科履修生に出願される方は、期間内に証明書類の郵送が必要です。

■卒業見込みの方

○次学期も学籍が続く場合と、今学期で学籍が切れる場合では、手続きが異なります。

○放送大学から送付される再入学のご案内、または「学生生活の栞」の「継続入学」のページにてご確認ください。

システムWAKABAでの手続き

- 放送大学認証システム画面より、ログイン ID、パスワードを入力してログインしてください。

URL <https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

放送大学ウェブサイト>在学生（WAKABA）>システム WAKABA

- 「教務情報」のタブをクリックし、「出願・科目登録申請」欄から必要な手続きを行ってください。



1月・2月・3月・4月のスケジュール

閉所日 面接授業 単位認定試験 利用停止期間

感染症拡大や大雨・暴風雪・地震等発生で通学・通勤に危険が伴う可能性が高い場合は、臨時閉所、開所時間を変更することがあります。

	月	火	水	木	金	土	日
1月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

	月	火	水	木	金	土	日
2月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	

	月	火	水	木	金	土	日
3月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

	月	火	水	木	金	土	日
4月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

！入構規制日！

1月18日（土）～19日（日）

大学入学共通テスト実施のため、弘前大学の駐車場を利用することができません。青森学習センターへお越しの際は、入構時に学生証の提示を求められる場合もありますので、必ずお持ちください。

1月	
12/28～4日	年末年始の閉所日
19日（日） 27日（月）	2024 年度第 2 学期単位認定試験 ※科目によって締切が違いますのでご注意ください。

2月	
13日（木）	2025 年度第 1 学期科目登録申請 受付開始
27日（木）	2025 年度第 1 学期科目登録申請 《郵送締切》
28日（金）	2025 年度第 1 学期科目登録申請 《Web 締切》 2025 年度第 1 学期出願・第 1 回目 締切 （教養学部、大学院 修士選科生・修士科目生）

3月	
1日（土）	2025 年度第 1 学期出願・第 2 回目 受付開始
11日（火）	2025 年度第 1 学期出願・第 2 回目 締切 （教養学部、大学院 修士選科生・修士科目生）
11日（火） 25日（火）	移転のため臨時閉所（青森のみ）
24日（月） 31日（月）	図書室・視聴学習室の利用停止（八戸） ※青森は11日から

4月	
1日（火）	移転先開所日
5日（土）	2024 年度第 2 学期学位記授与式・ 2025 年度第 1 学期入学者のつどい（青森）
6日（日）	2024 年度第 2 学期学位記授与式・ 2025 年度第 1 学期入学者のつどい（八戸）
11日（金）	2025 年度第 1 学期面接授業 追加登録事前申請 【15時】空席発表・受付開始《～16日13時締切》
13日（日）	開所式典・記念講演会
17日（木）	2025 年度第 1 学期面接授業 追加登録先着申請 【15時】受付開始《～各科目の受付期限日》

面接授業	
19～20日	性の多様性と偏見・差別（青森）
26～27日	哲学者ソクラテスとその時代（青森） 高齢者の健やかな暮らしを考える（八戸）



事務室からのお知らせ



青森学習センターは 4 月 1 日よりヒロロへ移転します！

青森学習センターは 2025 年度第 1 学期よりコラボ弘大からヒロロへ移転となります。
移転に伴い、臨時閉所、証明書の発行等に遅れが生じる場合がございますので、早目のお手続きをお願いいたします。
詳細につきましては、青森学習センターホームページで随時お知らせいたします。

臨時閉所期間：2025 年 3 月 11 日 (火) ～ 3 月 25 日 (火)

2025 年度第 1 学期入学生募集中！ 出願締切：3 月 11 日 (火)

教養学部生、大学院修士選科・科目生大募集！

ご友人、ご家族・ご親戚、ご同僚など、皆様の周りに「学び」に関心のある方がいましたら、この機会にぜひ放送大学をご紹介ください。

口コミでどんどん学友の輪を広げましょう。もしかしたら、身近なあの人が 4 月にはともに学ぶ仲間になっているかも…？

もちろん、継続入学生も大歓迎です！資料請求、体験学習・入学相談を随時承っております。お気軽に学習センターまたはサテライトスペースにお問い合わせください。

各種証明書の発行について

証明書の発行を希望の際は、「学生生活の栞」巻末様式の『諸証明書交付願』に所要事項を記入のうえ、発行手数料（1 通につき 200 円）を添えてお申込みください。証明書の種類によっては発行まで 2 週間程度を要する場合があります。

郵送希望の場合

①～③を青森 SCへ送付してください。

- ①諸証明書交付願
- ②発行手数料（郵便定額小為替証書 ※現金送付の場合は必ず現金書留をご利用ください。）
- ③返信用封筒（長形 3 号、切手貼付：110 円、宛名明記）

住所変更手続きについて

入学後、「現住所」「連絡先の電話番号」に変更があったときは、以下のいずれかの方法で速やかに『住所等変更届』を行ってください。また、「現住所」の変更は、最寄りの郵便局に「転居届」も必ず提出してください。

手続き方法

システム WAKABA：教務情報→変更・異動手続から申請

郵送：「学生生活の栞」巻末の様式「住所等変更届」を学部・大学院それぞれの係へ提出

通信制大学にとって、郵便は「命綱」のようなものです。変更があった場合は必ず届出を行ってください。

青森学習センター 〒036-8561 青森県弘前市文京町 3 コラボ弘大 7 階
〒036-8003 青森県弘前市駅前町 9-20 ヒロロ 4 階 ※4 月 1 日より
TEL：0172-38-0500 FAX：0172-38-1299 X：@aomoricenter

八戸サテライトスペース 〒039-1102 青森県八戸市一番町 1-9-22 ユートリー 4 階
TEL：0178-70-1663 FAX：0178-70-1667

青森学習センターあおもり校 〒030-0801 青森県青森市新町 1-3-7 青森市民図書館内（アウガ 8 階）
※視聴・貸出のみ対応 TEL：017-776-2455 FAX：017-776-2400

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>
青森学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aomori/>